

演劇・映画の
専門図書館

松竹大谷図書館ニュースレター

■ No. 261(2019年12月) ■

令和元年 12月 10日発行

≫≫ お知らせ

クラウドファンディング支援者様対象 松竹大谷図書館見学会ご報告

事務局 武藤祥子



「【第 8 弾】写真で蘇る名優の面影、歌舞伎の魅力を次世代へ。」プロジェクトで、5 万円のご支援をして下さった方を対象として、11 月 28 日に当館の書庫をご案内する見学会を開催致しました。今年は残念ながら支援者の方々のご都合が合わず、少人数での見学会となりました。

見学会はまず閲覧室の壁を利用した、映画上映からスタートしました。上映作品は明治 32 年 11 月撮影の『紅葉狩』です。この映画の撮影場所となった歌舞伎座裏の芝居茶屋の空き地は、歌舞伎俳優の扮装写真の撮影場所としてしばしば利用されていた場所だという事です。またこの映画は、今回の【第 8 弾】プロジェクトでデジタル化を行う【歌舞伎プロマイド】に、素顔や扮装写真が含まれている九代目團十郎と五代目菊五郎の動く姿が記録されている唯一の映像であり、さらに六代目菊五郎の子供の頃の舞台が記録されている映像であるという事で、上映後にご覧頂く写真と見比べて頂くという趣旨です。

続いて、閲覧室展示をご覧頂きました。まずは明治時代の写真から。鶏卵紙という薄い印画紙の写真や、写真館の台紙に貼られている写真は、肖像写真のほか、髪を記録した写真等もあります。また、六代目菊五郎のプロマイド写真をはじめ、明治末期から戦前までの数々の名優たちのプロマイドや彩色カラー印刷のプロマイド、デザイン性の高いプロマイド、と今回デジタル化を行う写真を生で見て頂きました。これらの写真は、今後デジタル撮影を行い、画像の閲覧システムを構築する予定で、原資料は保存容器に収納する事になるため、これが生でご覧頂けるラストチャンスかもしれません。その他、今回は閲覧室に台本リストで特集した田中絹代主演の『榎山節考』のポスターと市川雷蔵の『婦系図』と『新選組始末記』のプレスシートを展示しました。また映画資料の代表として『男はつらいよ 寅次郎ハイビスカスの花』の台本やポスター、プログラム、スチールなど、そして演劇資料は昭和 60 年の十二代目市川團十郎襲名披露興行の台本やポスター、プログラム、舞台写真、海外公演プログラムなどを展示しました。



さて、いよいよ閉架書庫内のご案内です。今回はプロジェクトに関連して、「演劇写真」をテーマにした書庫ツアーといたしました。明治 40 年代の歌舞伎座のプログラムは、表紙が色刷の木版画であったり、中身も全て木版の絵本番付であったりと、まだ江戸時代から続く番付の形が残っていますが、大正になると、出演俳優の素顔の写真が掲載されるようになります。しかし舞台写真や扮装写真は基本的に掲載される事はありませんでした。現在、歌舞伎の本興行では、興行の半ばになると、その興行の舞台写真が掲載された筋書が売られるようになりますが、舞台写真が筋書に掲載されるようになったのは、昭和 20 年代になってからです。

次に演劇雑誌の変遷をご紹介いたしました。明治 12 年から 30 年まで発行されていた『歌舞伎新報』は、和綴製本で演劇雑誌の草分け的な雑誌ですが、中は活版印刷で、東京の各座の筋書や劇評、そして活字化された台本などが挿絵と共に掲載されていました。この『歌舞伎新報』も後期になると、舞台写真や俳優の肖像写真、劇場の写真などが少しずつ掲載されるようになります。続いて明治 33 年に創刊された雑誌『歌舞伎』には、毎号のように舞台写真が掲載されるようになります。ただまだそれほど写真のページは多くはなく、東京の主要な劇場の興行などの写真が一つか二つ、上演された翌月号か翌々月号に掲載されました。明治 40 年になると、『演劇界』の前身である『演芸画報』が発行され、興行の翌月号に東西の各劇場で上演された歌舞伎や新派の演目の舞台写真が掲載されるという現在まで続くスタイルがほぼ確立されました（※現在は上演の翌々月号）。大正 13 年には朝日新聞社の『映画と演芸』が創刊されます。これまでの俳優を大きく写した舞台写真とは違い、舞台全体を撮影した写真が掲載されているのが特徴でした。いずれにしてもこうした雑誌に掲載された舞台写真は、今後デジタル化を行う【歌舞伎プロマイド】のデータ入力の際、写真を鑑定するために役立つ参考資料となります。



またその他に、演劇写真を鑑定するための参考資料として、演劇界増刊の『百人の歌舞伎俳優』、(1955)『三代の名優』(1982)などの資料をご覧いただきました。『演劇界』の昭和 28 年 11 月号～昭和 32 年 8 月号に掲載された連載「演劇写真博物館」は、特に明治期に活躍した俳優の鑑定に役立つ資料です。歌舞伎俳優の写真集も、写真鑑定に大いに役立つ資料です。見学会では九代目市川團十郎の写真集『舞台之團十郎』をご覧頂きました。この写真集には、日本で初めて劇場内で撮影された九代目の『暫』が掲載されています。

今回の見学会は、閲覧室展示も書庫のご案内も【演劇写真】をテーマに企画したため、以前にご参加下さった支援者の方も、違う視点から見学して頂く事ができ、ご満足頂けたようです。スタッフ自身も所蔵資料を見直す良いきっかけとなりました。

≫≫ 早稲田大学演劇博物館主催 著作権関連イベント

「舞台芸術における著作権の課題～文化資源の有効利用にむけた情報共有」

日時:2019年12月2日15:00～17:00/会場:早稲田大学7号館206教室

参加者:井川繭子

舞台芸術の映像や関連資料を保存する際に、問題となるものの一つに著作権がある。それに関して語られる機会はまだまだ多くないが、今回のイベントは、文化庁平成31年度美術館・歴史博物館重点分野推進支援事業の一環として企画されたもので、参加者の人数が増えたため急遽会場を変更しての開催となった。

はじめに、劇作家の坂手洋二氏が「“舞台芸術”のとらえ方、構成要素」と題して、作品を執筆する劇作家としての立場から、また劇団を主宰する立場から、日頃著作権に関してどのように関わっているかについて講演された。続いて、弁護士の福井健策氏が「著しく短縮して語る舞台芸術の著作権とアーカイブの課題」として、権利処理のフローチャートや、直近の法改正、今後の取り組みと提案等を簡潔にまとめて解説された。

休憩を挟んだ後半は、坂手氏と福井氏に加えて、日本芸能実演家団体協議会・実演家著作隣接権センター著作隣接権総合研究所の君塚陽介氏と、国立国会図書館関西館電子図書館課の辰巳公一氏が登壇し、演劇博物館デジタルアーカイブ室の中西智範氏の司会のもと、「著作権をめぐる関係者間の架け橋を考える」とのテーマでパネルディスカッションが行われた。

このなかで辰巳氏が解説された、図書館等でのデジタル化・館内公開を可能とする著作権法の権利制限規定や、国会図書館内で行われている著作権処理の手順、著作権調査に利用する没年情報共有の場として活用できる [Web NDL Authorities](#) (国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス)等について、大変興味深く拝聴した。また、相当な努力を払っても著作権者等に連絡が取れないため文化庁長官裁定を受けて公開するケースも増えているとのこと、やはりそれだけ著作権処理は困難な業務ということがよくわかる。この上、舞台映像の著作権となると、さらに複雑な問題を解決しなければならないであろう。今後も法改正に注目していくとともに、福井氏が述べられたように、舞台芸術に関わる当事者が情報共有を行い、ガイドラインの作成などに積極的に取り組むことが必要になると思われる。2017年に演劇博物館は、「[舞台記録映像保存・活用ハンドブック](#) (PDF)」を作成し公開している。こちらも参考にしながら、松竹大谷図書館としても所蔵資料をより活用できるよう、今後も勉強していきたいと思う。

≫≫ 資料提供 (2019年10月～11月)

※許可を得た方のみ掲載しております

【出版】『歌舞伎特選DVDコレクション創刊号』2019年10月23日 アシエット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に海外公演プログラムを提供／『泉鏡花記念館図録「鏡花」(改訂版)』2019年11月1日 泉鏡花記念館 スチール写真「喜多村緑郎肖像」を提供／『松竹 男はつらいよ公式サイト「寅さんブルーレイBOX商品紹介ページ」』2019年11月15日 松竹株式会社 映画『男はつらいよ』シリーズのポスター・プレス・絵はがきを『男はつらいよ』ポスター&プレスリリース制作秘話 宣伝担当 幸田順平さんインタビュー』に提供／『歌舞伎特選DVDコレクション第2号』2019年11月20日 アシエット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に歌舞伎台本『元禄忠臣蔵 御浜御殿綱豊卿』(昭和15年1月東京劇場)を提供／「松竹ブロードキャスティング・オリジナルカレンダー2020」2019年11月20日 松竹ブロードキャスティング スチール写真「松竹キネマ蒲田撮影所」を提供

【プログラム掲載】「第五十回記念吉例顔見世」2019年10月2日～26日 御園座 演劇スチール『瞼の母』(昭和6年3月明治座)と雑誌『騒人』(昭和5年3月号)を提供

【放送】『日曜美術館「わしがやらねばたれがやる～彫刻家・平櫛田中～」』2019年10月27日 NHKEテレ 歌舞伎映画『鏡獅子』映像の一部を提供／『あいつ今何してる?』2019年11月20日 テレビ朝日 スチール写真「六代目尾上菊五郎『春興鏡獅子』」と「六代目尾上菊五郎肖像写真」を提供／『所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ!』2019年11月29日 テレビ東京 図書『レビューと共に半世紀』よりSKDの写真を提供

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 演劇雑誌 ■

『AAC』Vol.102／『Confetti』2019年DECEMBER／『Confettiかわら本』2019年12月号／『JPL』No.75／『omoshii PRESS オモシイ・プレス』Vol.4／『omoshii mag オモシイ・マガ』Vol.17／『あぜくら』2019年11月号／『えんぶ』2019年12月号／『こてん』9号-13号,15号-22号／『ジョイン』No.95／『ステージびあ』2019年11+12月号／『テアトロ』2019年12月号／『ミュージカル』2019年11月-12月号／『演劇界』2020年1月号,新春特別付録「2020歌舞伎俳優カレンダー」／『華風』2019年11月号／『喝采』2020年2月／『国立演芸場公演ガイド』令和元年12月号／『大向う』令和元年12月号／『伝統文化新聞』162号／『日本演出者協会協会誌D(ディー)』23号／『日本芸術文化振興会ニュース』2019年12月号／『日本照明家協会誌』2019年11月号／『日本舞踊』71巻12月号／『悲劇喜劇』2019年9月号／『邦楽の友』令和元年12月号

■ 映画雑誌 ■

『NFAJプログラム』No.18／『SCREEN』2020年1月号,付録「スター&監督大名鑑2019」／『TVガイド』2019年11/8号,11/15号,11/22号,11/29号／『おとなのデジタルTVナビ』2020年1月号／『キネマ旬報』2019年12月上旬特別号,12月下旬号／『シナリオ』2019年12月号／『シナリオ』2020年1月号／『シナリオ教室』2019年12月号／『ドラマ』2019年12月号／『ロケーションジャパン』2019年12月号／『映画テレビ技術』2019年12月号／『映画撮影』No.223／『映画時報』2019年11月号／『映画秘宝』2020年1月号／『映画論叢』52号／『松竹[社報]』214号／『日経エンタテインメント!』2019年12月号／『文化通信ジャーナル』2019年12月号

■ 松竹系 11月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『研辰の討たれ』	○	○	○	○
	『関三奴』		○		
	『梅雨小袖昔八丈 髪結新三』	○	○		
	『鬼一法眼三略巻 菊畑』	○	○		
	『連獅子』	○	○		
	『江戸女草紙 市松小僧の女』	○	○		
	『第 249 回子供歌舞伎教室』				
	『二世宗家家元花柳壽輔五十回忌・三世宗家家元花柳壽輔十三回忌追善舞踊会』			○	
新橋演舞場	『新版 オグリ』	○		○	○
サンシャイン劇場	『虎者 NINJAPAN』			○	○
松竹座	『高世麻央スペシャルステージ』				
	『舞妓はんと若旦那』	○		○	○
	『大阪の 家族はつらいよ』	○			
南座	『五木ひろしコンサート in 南座』				
	『虎者 NINJAPAN』			○	
平成中村座 (小倉)	『神霊矢口渡』	○		○	
	『お祭り』				
	『恋飛脚大和往来 封印切』	○			
	『通し狂言 小笠原諸礼忠孝 小笠原騒動』	○			
永楽館	『道成寺再鐘供養 仙石権兵衛出世噺』	○		○	
	『滑稽俄安宅新聞』	○			

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料 (9-11月) ■ (順不同)

ロック『翔う』シアタートラムプログラム/げんこつ団『パセリ』下北沢駅前劇場プログラム/wonder×works『パチーダ』座・高円寺1プログラム/TOKYOハンバーグ『人間と、人間と似たもの。』座・高円寺1プログラム/吉川威史 Presents『君にささげる歌 2019』下北沢駅前劇場プログラム/今泉力哉と玉田企画『街の下で』こまばアゴラ劇場プログラム/鳥公園『終わりにする、一人と一人が丘』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/『楽屋 流れ去るものはやがてなつかしき』下北沢 OFF・OFF シアタープログラム/戯曲リーディング『アテネのタイモン』シアタートラムプログラム/扉座『最後の傳令 菊谷栄物語』紀伊國屋ホールプログラム/『音楽劇 ハムレット』天空劇場プログラム/『ラヴズ・レイバズ・ロスト 恋の骨折り損』シアタークリエイプログラム/『渦が森団地の眠れない子たち』新国立劇場中劇場プログラム/岡部企画プロデュース『新宿ムラン・ルージュ 赤い風車の回る劇場』紀伊國屋ホールプログラム、台本/オペラシアターこんにやく座『ふしぎなたまご/おじいちゃんの口笛』俳優座劇場プログラム/『日本の文化に親しむ 源平の雅』国立文楽劇場プログラム/俳優座劇場プロデュース『音楽劇 人形の家』俳優座劇場プログラム、台本/『松本白鸚 in ラ・マンチャの男』帝国劇場プログラム/『DREAM BOYS』帝国劇場プログラム/ABC座『ジャニーズ伝説 2019』日生劇場プログラム/『アンクル・トム』博品館劇場プログラム/『どれみぜらブル』博品館劇場プログラム/青年劇場『もう一人のヒト』紀伊國屋ホールプログラム、台本/『清水次郎長伝』三越劇場プログラム/奥山眞佐子ひとり芝居『一葉日記そして別れ霜』三越劇場プログラム/『人間国宝新内伸三郎公演 雪三題』三越劇場プログラム/『レッドスネーク、カモン!!』三越劇場プログラム/SHY BOY produce『ザ・フォーリナー』三越劇場プログラム/『第十回清道會』浅草公会堂プログラム/AKB48グループ特別公演『仁義なき戦い 彼女たちの死闘篇』博多座プログラム/『舞台 サザエさん』明治座プログラム/『芸能生活 55周年五木ひろし特別公演 歌舞奏スペシャル』明治座プログラム/『ふるあめりかに袖はぬらさじ』明治座プログラム/『三山ひろし特別公演』大阪新歌舞伎座プログラム/『通し狂言 孤高勇士嬢景清 日向嶋』国立劇場大劇場プログラム/『清元志寿子太夫芸道六十年清元演奏會』国立劇場小劇場プログラム/『浮世絵の音風景 歌川広重『東海道五拾三次』をたどる』国立劇場小劇場プログラム/『文楽素浄瑠璃の会』国立劇場小劇場プログラム

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『MET ライブビューイング 2019 - 20』	○		○		
『永遠の門 ゴッホの見た未来』	○		○		
『シネマ 歌舞伎 女殺油地獄』	○		○		
『決算! 忠臣蔵』	○		○		○
『銀河英雄伝説 Die Neue These 星乱 第三章』	○				
『午前0時、キスしに来てよ』	○	○	○		○

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

映画プログラム ■ (順不同)

『映画 すみっこぐらし とびだす絵本とひみつのコ』『地獄少女』『テニスの王子様 BEST GAMES!! 不二 vs 切原』『エンド・オブ・ステイツ』『EXIT』『ドクター・スリープ』『ゴーストマスター』

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。
何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）2019(令和元)年11月にご支援いただきました
法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座
歌舞伎座サービス株式会社
歌舞伎座舞台株式会社
有限会社合同通信社
松竹株式会社
松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター
松竹音楽出版株式会社
松竹芸能株式会社
株式会社松竹サービスネットワーク
松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

個人（50音順・敬称略）

島峰清
谷本宗生

どうもありがとうございます

来年のカレンダーができました。2020年の開館日は、下のカレンダーにてご確認くださいませ。
ご来館お待ちしております！

松竹大谷図書館カレンダー2020

* 印の日は休館日です

1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29

3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4			
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30		

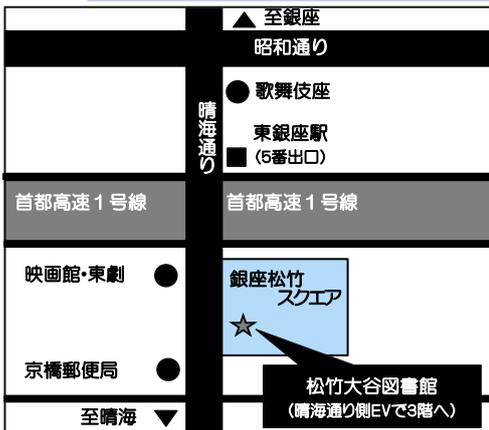
5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2		1	2	3	4	5	6	
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
31													

7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29

9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30		25	26	27	28	29	30	31

11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5		
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

● 年末年始休館のお知らせ ●
令和元年12月26日(木)〜令和2年1月9日(木)
年末年始のため休館いたします
令和2年1月10日(金)より通常開館いたします



編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館

〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階 / TEL 03-5550-1694

公式HP ● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式Facebook ● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>

● 利用案内 ●

【開館時間】平日午前10時〜午後5時 / 【休館日】土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期特別整理期間※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します / 【閲覧】館内閲覧のみ / 【入館料】無料 / 【コピーサービス】A4 1枚 白黒 50円、カラー150円・B4 1枚 白黒 100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります

● 資料検索 ●

<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

● 交通案内 ●

東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分

東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

